

授業科目の区分等： 基礎教育科目 思考力の養成

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2年	1	選択
担当教員			
弘中 貴子			
C (商学部)	L (基礎科目)	BS (社会人基礎)	201 (中級科目)

授業のねらい (概要)	<p>これまでに身につけた知識や技能と、物事に取り組む意識や態度などを総合的に活用し、自らが立てた新たな課題解決に実践的に取り組む力を養成することを目的とする。</p> <p>自らの学修課題を設定し、資料収集や分析、報告、発表を繰り返すことにより、自らの考え (アイデア) を複眼的、論理的に展開することについて学修する。</p>
授業計画	<p>第1回 【遠隔】 オリエンテーション 授業概要の説明。自己紹介。 予習 (時間) : シラバス内容を確認する (30) 復習 (時間) : 教科書「まえがき」を読み、授業の全体像を理解する (30)</p> <p>第2回 【遠隔】 複眼的に考える 自らの考えや意見を述べるために必要な思考 (複眼的、批判的) について学修する。 予習 (時間) : 教科書指示ページを読み、複眼思考について理解しておく (60) 復習 (時間) : 複眼思考とは何か説明できるようにする (30)</p> <p>第3回 【遠隔】 創造的に読み解く 情報収集の時に必要な創造的な文章の読み方について学修する。 予習 (時間) : 教科書指示ページを読み、文章、文献の創造的な読み方について理解しておく (60) 復習 (時間) : 指示された文章を創造的な視点で読む (30)</p> <p>第4回 【遠隔】 批判的に読み解く 情報収集の時に必要な批判的な文章の読み方について学修する。 予習 (時間) : 教科書指示ページを読み、文章、文献の批判的な読み取り方について理解しておく (60) 復習 (時間) : 指示された文章を批判的に読む (30)</p> <p>第5回 課題の討議 課題資料を読み、自らの考え (アイデア) を討議する。 予習 (時間) : 討議の準備を行う (60) 復習 (時間) : 討議内容の整理と自らの課題の整理を行う (30)</p> <p>第6回 批判的に議論する 事象の最適解答を導き出すための議論について学修する。 予習 (時間) : 教科書指示ページを読み、批判的に議論するための方法について理解しておく (60) 復習 (時間) : 批判的な思考と議論について説明できるようになる (30)</p> <p>第7回 【課題1】 課題の討議 課題の資料を読み、ディベートを行う。 予習 (時間) : ディベートの準備を行う (60) 復習 (時間) : ディベートの振り返りを行い、課題の整理をする (30)</p> <p>第8回 問いを立てる 探究する際の問いの立て方、問題意識や問題提起について学修する。 予習 (時間) : 教科書指示ページを読み、疑問と問いの違いについて理解しておく (60) 復習 (時間) : 探究する際の問いの立て方について説明できるようになる (30)</p> <p>第9回 複眼的な思考を展開する 問いを立て、その問いについて探求する際の展開の仕方について学修する。 予習 (時間) : 教科書指示ページを読み、問いの展開について理解しておく (60) 復習 (時間) : 探究する際の複眼的な問いの展開について説明できるようになる (30)</p> <p>第10回 【課題2】 課題の討議 課題資料を読み、課題に対する問いを立て、展開し討議する。 予習 (時間) : 討議の準備を行う (60) 復習 (時間) : 討議内容の整理と自らの課題の整理を行う (30)</p> <p>第11回 課題の探究 自らの課題 (テーマ、問い) を設定し、課題の解決のための情報収集、分析を行う。 予習 (時間) : 自らの探究課題の整理を行う (60) 復習 (時間) : 探究課題に対する情報を収集する (30)</p> <p>第12回 課題の探究 自らの課題 (テーマ、問い) を設定し、課題の解決のための情報収集、分析、資料の作成を行う。 予習 (時間) : 自らの探究課題の資料作成を行う (60) 復習 (時間) : 自らの探究課題の発表準備を行う (30)</p> <p>第13回 【課題3】 探究課題の発表 自らの探究課題の発表と討議を行う。 予習 (時間) : 探究課題の発表の準備を行う (60) 復習 (時間) : 探究課題発表の振り返りと他者へのフィードバックシートの記入を行う (30)</p> <p>第14回 探究課題の発表 自らの探究課題の発表と討議を行う。 予習 (時間) : 探究課題の発表の準備を行う (60) 復習 (時間) : 探究課題発表の振り返りと他者へのフィードバックシートの記入を行う (30)</p>

	<p>第15回 総括授業</p> <p>授業全体の総括と探究課題に対する総評を行う 予習（時間）：教科書・ノートの確認・整理（30） 復習（時間）：授業全体の復習（30）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（商学部）の「情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢」を意識した科目となっている。</p> <p>【身に付くスキル】 創造的思考力・情報活用能力</p>
到達目標	<p>①自らの学修課題について情報収集、分析を複眼的、論理的に行い、自らの考え（アイデア）を展開できるようになる。 ②学修課題に関する報告書（発表資料含む）を作成できるようになる。 ③他者の情報収集、分析、報告、発表に対して、自らの考え（アイデア）を展開できるようになる。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>レポート課題は、内容を確認し返却する。</p>
履修上の注意	<p>授業内（毎時間）資料収集、分析、報告、発表、討議を実施するため、それらの準備を行うこと。</p>
成績評価の方法・基準	<p>①期末レポート30% ②レポート課題20% ③学修意欲（資料収集・分析、発表、討議など）50%</p>
教科書	<p>知的複眼思考法 誰でも持っている創造力のスイッチ 著者名：荻谷 剛彦 出版社：講談社 発行年：2002年 価格：950円 日経キーワード2018-2019 編著者：日経HR編集部 発行：日経HR 発行年：2017年 価格：1,188円</p>
参考書・教材	<p>【参考書】 入門 考える技術・書く技術——日本人のロジカルシンキング実践法 著者名：山崎 康司 出版社：ダイヤモンド社 発行年：2011年 価格：1620円 クリティカルシンキングの教科書 著者名：山中 英嗣 出版社：PHP研究所 発行年：2011年 価格：1380円 改訂版 J検 情報デザイン完全対策公式テキスト 著者名：一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 監修 出版社：日本能率協会マネジメントセンター 発行年：2014年 価格：2200円</p>
備考	<p>演習科目／実務家教員による授業 【課題1～3】については、課題研究授業のため、討議および、発表のためのレポートを課す。詳細については、授業内で指示をする。</p>
教員との連絡方法	<p>オフィスアワー、メール（詳細は授業内で周知する）</p>